

なすからすやま 社協だより

1月
No.75

入居者とボランティア約100人が交流



復興岩子ありがとう感謝の集い

12月11日、岩子の応急仮設住宅の敷地内で、「復興岩子ありがとう感謝の集い」が開催され、来賓や関係者など約100人が参加した。この集いは、ボランティアや関係者へこれまでの感謝の意を表そうと企画されたもの。おにぎりやもつ煮、おでんなどがふるまわれ、歌やビンゴ大会をして交流を深めた。また、この日、市内在住の飯塚莉絵さん（神長）からミネラルウォーター、那珂川コミュニティファーム（那珂川町）からは、白菜と大根が入居者に寄付された。



曾根原勉さんとボランティアによるクリスマスソング



にぎわいのおでんコーナー

曾根原勉さん（仮設住宅代表）

の話 震災から9カ月、仮設住宅へ入居してから7カ月。

多くの皆様の支えに感謝している。生きていく私たちが元気に過ごしていくことが恩返し。この集いを区切りに生活再建にまい進したい。

入居者の声 皆さん楽しんでくれて嬉しかった。仮設住宅での生活は、普段ではできない体験。みんなで助け合ったり、一緒に遊んだりしてきた。

みんな、今が幸せであってほしい。（ビンゴ大会担当中山美織・中学2年）

ボランティアの声 夏祭りに

続いて2度目の参加。皆さんから「笑顔」のお返しをいただき、私たちが前向きな気持ちになりました。（わたあめポップコーン担当とちぎコープ安田弘明）

龍JINボラバス（第4便）

11月19日、市災害ボランティアチーム龍JINによる、4回目の被災地支援ボランティアバスが運行され、石巻市牡鹿半島の鮎川地区、泊浜地区での支援活動に烏山高生15人を含む56人が参加した。

今回は、現地の要望を踏まえ、縫製やお菓子づくり・ヨガ体操によるサロン交流班、がれき片付け班、炊き出し班の3班に分かれて活動してきた。

サロン交流班では「できることが増えて嬉しい」「大きな声で歌ったのは久しぶり」などと盛り上がった。

鮎川地区では共同仮設店舗の営業も始まったため、弁当や炊き出し材料等も現地商店で調達するなど経済的支援も行ってきた。

龍JIN 県知事表彰を受ける

「とちぎの環境美化県民運動」に貢献したことが認められた。



新年明けましておめでとうございます

社会福祉協議会長 熊田 親男



市民の皆様方には、常日頃よりご支援、ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

わたしは、昨年12月8日の理事会に於いて会長に選出されました。微力では在りますが、全身全霊、社会福祉の増進に努めますのでご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

さて、昨年を振り返ってみるに、3月11日に起きた「東日本大震災」は、わが国の政治、経済、そして社会に及ぼした影響は測りしれません。それに加え福島原発事故は日本中を恐怖の中に包みこみ、いまだに収束の見通しもたっていないません。

また、ヨーロッパの財政危機や円高の影響により日本経済も不安続きの一年だったかと思えます。

本年度も昨年同様、経済の不安定、原発等への不信、不安が続くと思われ、また国会にあつては「社会保障と税の一体改革」が進められており、福祉制度も大きく様変わりしつつあります。

当社協においては、地域の人達が安全で安心な生活ができるように、関係機関と協働し、お互いの絆を深め、支え合い、見守り合う組織作り「小地域福祉活動」の強化推進を引き続き進めていきます。

会長に熊田親男氏を選出

12月8日、社会福祉協議会の新役員は、次のとおり。

会の理事会が、市保健福祉センターで開催された。長年地域福祉に尽力してきた青木一夫前会長が退任し、熊田親男理事が互選により、新会長に選出された。任期は2年間。

- | | | |
|-----|-------|------|
| 監事 | 高橋安隆 | 久郷道泰 |
| 会長 | 熊田親男 | |
| 副会長 | 遠藤タツ子 | 小鍋光則 |
| 理事 | 森 稔聖 | 飯野謙一 |
| | 小林淑江 | 滝田志孝 |
| | 樋山洋平 | 滝口 一 |
| | 秋元春美 | |



「ご協力ご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

終わりに、当社協には、烏山支所の再構築を含めくれよんクラブの整備等、数多くの課題が山積しています。

私はじめ役員一同一丸となって「たよれる社協」づくりに努めますので市民の皆様には、社会福祉協議会の事業を充分にご理解しご支援ご協力をお願い申し上げます。



手作りサンタがあすなるへ

11月29日、日産自動車栃栃木工場から手作りのサンタがあすなる作業所に寄贈された。そのかわいらしい表情に、利用者たちは大喜び。このサンタ、自動車制作時の素材や塗料が使われ、重さ約30kg。

くれよんクラブ避難訓練

12月15日、今年度3回目の避難訓練が行われ、5組の親子と職員7人が参加した。

消防署員から消火器の仕組みや、『初期消火』について話を聞いた。その後、消火器を使って消火の訓練をした。最後に、消防車に乗ったり、防火服を着せてもらい、子どもたちは大喜びだった。

那須烏山警察署で車イス体験

12月1日、那須烏山警察署で署員15人を対象に車イス体験学習会が行われた。

参加者のほとんどが初体験。石川二三男署長は「車イスに乗るのは初めて。車イスの取り扱い方や障害者への接遇などを教わり大変良かった。」、また、ある署員は「自動販売機や受付カウンターは車イスでは不便利だ。」と話していた。

車いすバスケットを体験

風の顔らんど運営委員会

12月10日、風の顔らんど運営委員会（委員長佐竹信哉）では、とちぎ福祉プラザまつり（宇都宮市若草）の「車いすバスケットボール体験講座」に小中学生10人が参加した。講師は、日本代表の増淵倫巳さん。32人の参加者は、初めは慣れない車いすの操作に戸惑っていたが、鬼ごっこや走行からのシュートなどをしながら、最後は簡単なゲームまでできるようになった。子どもたちは「車いすの操作は難しかったけど、とても楽しかった」「シュートが難しかった」「車いすバスケットに興味を持った」などと話していた。



競技用車いすに乗ってニコリ



宮城県七ヶ浜町でボランティア

小倉消防団

10月22日、那須烏山市消防団第7分団第2部（小倉）の団員10人が、宮城県七ヶ浜町で災害支援ボランティア活動を行ってきた。

活動内容は、小学校の通学路に『水仙』を植える下地づくり。

部長の仲山健司さんは「こ

の取り組みにより、学校へ通う児童に少しでも明るさが取り戻せれば幸いです。現地の方からは、きれいに復活したら七ヶ浜を見にまた来てくださいといわれ、まだまだ大変な状況ながら、前向きな言葉が印象的でした。」と話していた。

防災・防火を学ぶ

配食サービスボランティア

12月9日、ひとり暮らしの高齢者に月1回、弁当を調理し配達している配食サービスボランティア（会長小林淑江）が落石釣堀で研修交流会を行い、会員37人が参加した。

研修は、市役所職員による防災・防火講座。ハザードマップ

プで避難所の確認や市内の放射能について話を聞いた。参加者からは「他の地区会員と話ができ、交流できて楽しかった」「防災・防火について注意する点を聞くことができ防災意識が高まった。」と話していた。

いきいきクラブ指導者及び女性リーダー研修会

12月6日・7日、那須烏山市いきいきクラブ連合会指導者及び女性リーダー研修会が烏山公民館にて開催され、48人が参加した

研修は、那須烏山市災害ボランティアチーム龍J-1Nの小堀道和さんの講演。参加者

は、現地の生々しい現状や熱意あるボランティアの活動の話に聞き入っていた。懇親会は、那須塩原市のかんぼの宿塩原。皆の交流を図ると共に情報交換の場ともなった。2日目は、那須塩原市のカゴメの工場を見学した。

行事予定 (1月15日～2月14日)

社会福祉協議会職員募集

平成24年度の職員を下記の通り募集します。

- ◇募集内容 介護支援専門員 1名
- ◇応募資格 介護支援専門員及び普通自動車免許の資格を有する者
- ◇応募年齢 40歳未満の者(平成24年4月1日現在)
- ◇応募方法 履歴書(写真を貼付)、資格証明書の写しを下記問合せ先まで申し込む。
- ◇試験日 2月10日(金)午前10時 面接及び作文
- ◇試験会場 保健福祉センター
- ◇申込期間 1月16日(月)～1月31日(火)
- ◇問合せ先 社会福祉協議会本所 ☎88-7881

心配ごと相談 (時間 9:00～12:00)

場 所	期 日
本 所 (田野倉)	1月25日(水) (行政相談併催)
保健福祉センター ☎88-7881	2月8日(水) (人権相談併催)
烏山支所 (初音)	1月18日(水) (人権、行政相談併催)
社会福祉センター ☎84-1294	2月1日(水) (行政相談併催)

あすてらす専門相談 (高齢者・障がい者のための無料法律相談)
隔月第2木曜日(時間 10:00～12:00) 事前予約が必要 ☎82-3500

場 所	期 日	相 談 員
烏山支所 (初音) 社会福祉センター	2月9日(木)	近藤峰明 (弁護士)

協力事業所と受注作業 (11月分)

すずらん作業所 ☎88-0840		あすなる作業所 ☎82-3141	
榊丸星食品	切干大根	榊大森紙器	箱折り
	袋詰め	榊ムロコーポレーション	自動車部品選別等
榊シオダ	ピン取り出し・ウレタン切り	榊坂本製作所	ピンのかしめ等
		榊那須二コ	リサイクル裁断等
		ムラおこし応援団・まちづくり合同会社	箱折り等

福祉サービス利用状況 (11月末日現在)

介護保険サービス		介護保険以外のサービス	
ホームヘルプサービス	104件	生活支援ホームヘルプ	17件
福祉用具貸与	31件	障害者ホームヘルプ	8件
ケアプラン作成	191件	有償ホームヘルプ	15件
介護予防ケアプラン作成	37件	福祉用具貸与	14件
児童デイサービス		あすてらすサービス	
契約数	39件	契約数	26件

アルミ缶 (単位:個) (11月15日～12月14日)

すずらん作業所 ☎88-0840		あすなる作業所 ☎82-3141	
公平幸一	70	JAなす南	60
丸山四郎	352	相内達也	150
少林寺拳法宇都宮東道院	100	秋田孝	150
少林寺拳法高根沢東道院	80	アサヒパチンコ	420
根本治重	50	栗野義明	500
柳実	70	海野自動車部品	60
中山寛行	200	大桶ふるさと市場会員協力者	240
笹崎絵美	50	大喜塚	60
青木とみ子	150	小川床屋	230
塩谷均	230	小野幸夫	100
ひのみや	500	釜銀	750
横山泰平	600	上境中組協力者	1,280
東北化工	300	川上精二	760
矢崎部品	1,440	栗田寅	1,400
中山地区有志一同	1,500	坂田商店	960
アロハカントリークラブ	1,000	沢村幸男	300
那須烏山温泉	500	高橋任	1,440
デイサービスさくら	100	田村とも子	550
大桶中自治会有志	50	栃木カヤックセンター	3,000
大桶上自治会有志	3,000	土谷登貴江	200
愛和苑	400	中村商店	150
小ロテルイ	691	生魚商店	760
岩間泉	270	成瀬一郎	1,110
飯野謙一	121	根本章	300
野村弘	450	はっとりスーパー	80
佐藤広美	400	ファミリーレストラン笠井	300
佐藤隆	500	港屋	320
露久保章	400	森嶋孝次	80
露久保英司	150	榊那須二コ	530
露久保芳広	220	榊大森生コ	300
横山寛美	620		
早乙女正一	600		
志島上自治会有志	1,000		
岡千恵	50		
相田和子	180		
(合計 16,394個)		(合計 16,540個)	

社会福祉協議会は、皆さんの「心」に支えられて活動しています。ご理解とご協力をお願いします。

ボランティア活動紹介 手芸愛好会 東日本被災者支援



手芸愛好会「生きがいの郷からすやま」(代表 長岡ヒロ工) 10人が、宮城県牡鹿半島の被災者に、心温まる手作りの支援物資を送った(11月19日、災害ボランティアチーム龍JINが届けた)。支援物資は、寒さ対策に役立ててほしいと毛糸帽子40個、マフラー50枚と座布団50枚。また復興を励ますメッセージ入りの布押し絵や「生きがいの唄」も添えた。代表の長岡さんは「作ることが生きがいなので、喜んで貰えて嬉しい」と話していた。

ボランティア活動状況 (11月15日～12月14日)

月 日	ボランティア 団体・個人・人数	受入施設の 対象者と人数	活動内容
11/16	オールドクロウ 4人	ほっとからすやま利用者 28人	ハーモニカ・ギター演奏
11/17	平野夫妻 2人	敬愛荘	菊の展示
11/18	シティアンサンブル 6人	大金の里利用者 40人	ハーモニカ演奏
11/18	烏山語りの会 3人	くまだ機能訓練利用者15人	民話の語り
11/18	オビニオンリーダー 1人	くれよんクラブ	遊び相手
11/19	空野晋平	富士山苑利用者 60人	懐メロ歌謡ショー
11/22	平野夫妻 2人	敬愛荘	葉牡丹の植栽
11/23	しゃぼんだま 7人	こども館 20人	パネルシアター上演
11/25	佳峰千代会 5人	愛和苑利用者 47人	踊り教室
11/27	真貝	敬愛荘	水槽整備
11/28	レイ・ブルメリア 7人	くまだ機能訓練利用者15人	フラダンス披露
11/30	救急箱 8人	介護ファミリー利用者10人	ハンドベル・ギター・ハーモニカ演奏
12/1	滝口三次	くまだ機能訓練利用者15人	カラオケ
12/1	個人 1人	あすなる作業所	みかん狩り
12/2	わっこの会 1人	くれよんクラブ	遊び相手
12/3	大原順子・フラレからすやま 12人	ほっとからすやま利用者 28人	演歌・フラダンスショー
12/4	若鮎会 3人	敬愛荘利用者 50人	懐かしの唄披露
12/4	ダンボの会 3人	敬愛荘利用者 25人	話し相手、パネルシアター
12/4	個人 5人	あすなる作業所	市民マラソン大会
12/5	秀久子会 4人	愛和苑利用者 44人	民謡披露
12/6	板東会 5人	くまだ機能訓練利用者 9人	踊り披露
12/7	ひだまり 1人	くれよんクラブ	遊び相手
12/12	小堀千恵子	愛和苑利用者 24人	書道クラブ
12/13	磯 利雄 2人	やみぞまわり利用者 10人	尺八演奏
12/13	團城直次	大金の里利用者 12人	習字の指導
12/14	救急箱 8人	ほっとからすやま利用者 17人	ハンドベル・ギター・ハーモニカ演奏
随時	紗喜千代会 延18人	愛和苑利用者 延130人	踊り披露
随時	ぼけっとくらぶ 延2人	くれよんクラブ	遊び相手
随時	個人 延12人	くれよんクラブ	遊び相手、託児、その他
随時	個人 延8人	あすなる作業所	手織り縫製

東日本大震災ボランティア活動状況

月 日	ボランティア 団体・個人・人数	対 象	活動内容
11/19	災害ボランティアチーム龍JIN(第4便) 56人	宮城県石巻市	ガレキ処理、仮設住宅での交流会など

ボランティアの依頼と斡旋状況		
依頼者	依頼内容	調整結果
烏山警察署	署員の福祉体験学習をしたい	車イス体験学習実施の調整をした
蓮田和子 鈴木圭子	不要になった布団を使ってほしい	児童福祉施設での活用調整をした

ボランティア保険加入状況 (11月末日現在)
加入者数 634人 (個人: 7人・団体: 34団体)

ボランティア関係の情報をお待ちしています。
問合せ先 社会福祉協議会(ボランティア担当: 松本・吉葉) ☎ 88-7881

寄 付 (敬称略) 11月15日～12月14日

社会福祉振興基金		善意銀行	
曲畑ふれあい祭り益金	24,820円	南ドラエモン一家	小物入れ200個(牡鹿半島の被災者へ払出済)
第13回団体協賛支部ゴルフ大会		参加者一同	生きがいの郷からすやま 手編みマフラー50枚他(牡鹿半島の被災者へ払出済)
日本盆協協会那須烏山支部	10,180円	南那須少年サッカー連盟	蓮田和子 布団5組他(市内福祉施設へ払出済)
J.Aミニサッカー大会	5,414円	鈴木圭子 布団1組他(市内福祉施設へ払出済)	
高野栄子カラオケ教室	20,000円	那須南農業協同組合	J.Aまつり益金 71,509円(龍JINへ払出済)
烏山地区民俗文化奉仕協会 代表斉藤穂	53,112円	日産自動車(株) 栃木工場	手作りサンタクロース(あすなる作業所へ払出済)
那須烏山市歌謡協会 代表水野信一(チャリティ・カラオケ発表会益金)	20,000円		
風月カントリー倶楽部	30,000円		